

2023 年 7 月 10 日

報道関係各位

株式会社阪急阪神百貨店
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

百貨店の館内物流業務の自動化へ向けた実証実験を実施 ～各種課題解決へロジスティクスを本格化～

株式会社阪急阪神百貨店（本社・大阪市北区、山口俊比古社長）は、館内物流を担う指定納品代行業者である、SG ホールディングスグループの株式会社ワールドサプライ（本社・東京都江東区、坂上公彦社長）と、館内物流業務の自動化に向けて、自律走行搬送ロボットを用いた実証実験を共同で行いました。

実験は、阪急阪神百貨店の店舗において株式会社 QBIT Robotics（東京都中野区、中野浩也代表）のロボット「DR1」を用いたもので、導入に向けて、実験結果を踏まえた細かな改修を進めています。なお、百貨店業界での自律走行搬送ロボットの实証実験は初めてです。

阪急阪神百貨店は、物流業務における省人化、集約化、デジタル化といった各種課題の解決を目指し、ロジスティクスをさらに本格化してまいります。

【 実証実験の内容 】

期 間 ： 2023 年 5 月 29 日～6 月 9 日

場 所 ： 阪急うめだ本店（大阪市北区） 3 階・5 階 バックヤード

目 的 ： 制約のある通路幅、かつ従業員が行き交うバックヤード通路において、自律走行搬送ロボットは安全に走行し、書類等を目的地まで配達できるのかを検証。

結 果 ： 予定していた対象の事務所 4 カ所、2 コースを 10 回走行。バックヤードで通常業務をする店舗スタッフの中で自動搬送を行うことができた。

【 実証実験で使用したロボット 】



自律走行搬送ロボット「DR1（ディーアールワン）」

<特長>

自律的に障害物を検知・迂回できる AMR（Autonomous Mobile Robot）技術を持ち、社会のあらゆるシチュエーションでも人と協調的に作業が行えるロボット。

<仕様>

大きさ：幅 504 mm×高さ 1,200 mm

最大積載重量：最大 40kg

移動方向：360 度

移動速度：1m/s（最大 1.2m/s）

<報道関係者お問い合わせ先>

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL：06-6367-3181